Capgemini | 茨城県庁

茨城県庁と キャップジェミニ 共同でRPA導入

成功事例

時間削減
業務時間
61%

年間業務時間の削減
対象20業務において 35,783 時間削減

RPA導入により 茨城県庁の業務を効率化

茨城県庁

茨城県水戸市にある行政機関

7,000 人の県庁職員

2.8 百万人の県民

茨城県は、「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向け、行政事務を近代化する革新的な取り組みを始めました。

ロボティック・プロセス・オートメーション 生産性を向上

既存システムに UIpath社の RPA を導入、さらに AI OCR を連携

RPAやソフトウェアロボットが
職員の働き方改革を推進し、
職員の生産性を
飛躍的に向上

キャップジェミニ
RPA分野のサービス・プロバイダー
TOP10ランキング2018
第2位

- 要件定義、ビジネスプロセスのリエンジニアリング、適切なアーキテクチャの設計・構築、RPAの導入
- RPA導入対象業務選定から開発・導入および運用・保守体制に亘る全体のガバナンス体制の構築
- 茨城県庁のシステム運用の支援

キャップジェミニによる ソリューションの成果

「高品質」かつ「高保守性」なRPAソリューション

7,000 人の職員への RPA活用の啓蒙活動

RPAの本格導入支援

顧客のメリット

県民、県庁職員とともにRRPA導入のメリットを享受

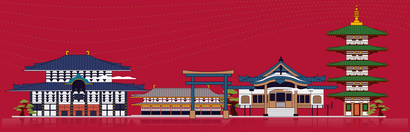
県庁職員の定型業務削減、生産性向上、業務効率化

対象20業務において業務処理時間の大幅な短縮。

業務自動化により、日単位から時間単位、分単位から秒単位への高速化

目覚ましい成果とデータがRPA導入の成功を示しています。この成功で茨城県民は
「活力があり、県民が日本一幸せな県」
に向けさらに前進しました。

菊池睦弥氏

茨城県庁
デジタル化推進プロジェクトリーダー

“コロナ禍での飲食店などへの協力金の支払に際しては、
RPAとAI-OCRを迅速に連携させ、
短期間に1万件以上もの
手書き申請の支払処理を自動化できました。”